

関西広域連合構成府県・市政記者クラブ配布

資料提供			
月 日	発 表 者	問合せ先	
		電話番号	担 当 者
令和2年 10月19日 (月)14時	関西広域連合広域環境保全局 (滋賀県琵琶湖環境部環境政策課)	077-522-5664	広域環境保全局 事務官 藤脇 明寛

環境保全活動団体の交流会 を実施します！

関西広域連合では、環境全活動団体の交流会を下記のとおり実施します。本事業は、関西の各地域の環境保全活動団体の協力関係を構築し、環境保全に向けた意識の向上を図ることを目的に実施するものです。

今回は、プラスチックごみへの関心が世界的に高まっていることや、「関西プラスチックごみゼロ宣言」を踏まえて、「川づくり活動の未来につながる次の1歩 ～河川活動を通して、プラスチックごみを減らそう～」をテーマに、プラスチックごみ問題を踏まえた、河川清掃活動のこれからについて、オンラインにて開催いたします。自宅から参加できますので是非御参加ください。

記

- 1 日時
令和2年（2020年）11月14日（土）13：30～16：30
- 2 参加条件と定員
関西広域連合広域環境保全局(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、徳島県)内で活動している団体もしくは局内に居住されている方、定員50名（先着順）
- 3 方法
オンライン開催（参加者には後日参加URLを送付いたします。）
- 4 内容
「川づくり活動の未来につながる次の1歩 ～河川活動を通して、プラスチックごみを減らそう～」をテーマにしたオンライン交流会で、基調講演、活動発表、パネルディスカッション、意見交換を実施いたします。
- 5 参加費
無料
- 6 申込方法
別添チラシに記載してある方法で申し込みください。

7 主催・運営

主催 関西広域連合広域環境保全局（滋賀県琵琶湖環境部環境政策課）

協力 NPO 法人エコネット近畿（近畿環境市民活動相互支援センター）

8 問い合わせ先

- ・ 関西広域連合広域環境保全局（滋賀県琵琶湖環境部環境政策課）

電話 077-522-5664

- ・ NPO 法人エコネット近畿（近畿環境市民活動相互支援センター）

電話 06-6881-1133

詳細は、関西広域連合ホームページの広域環境保全局のページ（下段）をご覧ください。

○ 関西広域連合広域環境保全局 URL

<https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/jisijimu/kankyohozen/index.html>

川づくり活動の未来につながる 水辺活動交流会 次の1歩

参加費
無料
要申込

河川活動を通して、プラスチックごみを減らそう

川に関わる団体大集合！

先着 50 名程度

活動の幅を広げている5つの団体の活動発表を聞き、みんなで情報交流をはかります。
交流を通して、それぞれの団体や活動の次の1歩を見つけてください。
今話題のプラスチックごみについてもみんなで考えます。

2020年11月14日(土)

13:30 ~ 16:30 部分参加可能

会場 オンライン開催 (Zoom)

対象 環境活動に取り組む団体や個人、
プラスチックごみ問題に興味がある人など

※ 関西広域連合 広域環境保全局に参加
している地域 (滋賀県、京都府、大阪府、
兵庫県、和歌山県、徳島県) で活動され
ている団体、居住されている方

プログラム

- ★13:30 ~
第1部 基調講演
「未来のために知っておきたい、
海とプラスチックの話」
~川と海のつながりから考える~
大阪商業大学公共学部公共学科
准教授 原田 禎夫 氏
- ★14:20 ~
第2部 活動発表 (5 団体)
- ★15:30 ~
第3部 パネルディスカッション
- ★16:05 ~
第4部 交流会

講演、パネルディスカッションコーディネーター

大阪商業大学公共学部公共学科 准教授 原田 禎夫氏

1975年京都府生まれ。現在、大阪商業大学公共学部准教授。近年深刻な問題となっている海や川のプラスチック汚染について、内陸部からのごみの発生抑制の観点から取り組むNPO法人プロジェクト保津川代表理事。研究と実践をされている原田先生から、河川活動とプラスチックごみの関係について、事例も交えて話していただきます。



活動発表団体、パネルディスカッションパネリスト

●フクレンジャー

兵庫県神戸市の福田川を市民に親しまれる魅力ある安心な美しい川として守り育てるために活動している。福田川で活動する子どもたちと交流や調査をしたり、川を活用した地域おこし活動も行っている。

●認定NPO法人びわこ豊穡の郷

滋賀県守山市にある赤野井湾周辺の水環境改善を行う団体。ゲンジボタルが乱舞する故郷の再現、琵琶湖とシジミに親しむ湖辺の再現に向けて、地元の方と共に汗をかき、調査活動、クリーン活動、モデル河川づくりに取り組んでいる。

●ねや川水辺クラブ

「寝屋川再生プラン」策定の市民ワークショップを機に設立。水辺再生や川を活かしたまちづくりに取り組む。寝屋川やため池等の再生を市・府・国に提案し10箇所もの水辺空間を実現。地域連携で淀川点野での再整備にも取り組む。市民工事・水辺管理・行政との協働を特色として、課題のある川を魅力のある川にすることに目的に活動している。



●NPO法人国際ボランティア学生協会 (IVUSA)

80大学の3,600名の学生が所属する学生ボランティア団体。2013年から大学生が主体となり行政・住民・漁師・NPOなどと連携して、侵略的外来水生植物「オオバナミズキンバイ」から琵琶湖を守る活動をしている。

●京都水辺保全ネットワーク

子どもたちに美しい川を残そうと、京都市内河川の美化と保全を行っているネットワーク組織。16団体が互いに協力し、行政や企業等と連携して取り組むことで、水辺に親しみつつ保全する活動を、長年にわたり精力的に進めている。

オンライン開催 (Zoom) 【参加方法、注意事項】

- ◎申し込み締め切り後に当日の参加方法をメールでお知らせします。(ミーティングID、パスワード)
- ◎パソコン、タブレット、スマホなどインターネットでつながれる環境でご参加ください。
- ◎お使いの端末やブラウザのバージョンによっては、ご視聴できない場合があります。
- ◎視聴にかかる通信費などは視聴する方の負担となります。



----- 参加ご希望の方は下記内容を明記の上、専用フォーム、FAX、Eメールのいずれかでお申し込みください -----

川づくり活動の未来につながる次の1歩 水辺活動交流会 申込書	
お名前(ふりがな)	
所属(団体・会社名)	
TEL	
FAX	
E-mail(必須)	
年代	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代 <input type="checkbox"/> 80代
活動地または居住地	<input type="checkbox"/> 滋賀県 <input type="checkbox"/> 京都府 <input type="checkbox"/> 大阪府 <input type="checkbox"/> 兵庫県 <input type="checkbox"/> 和歌山県 <input type="checkbox"/> 徳島県

募集期間 10月19日(月)
～11月13日(金)



QRコードにアクセス!
専用フォームからご予約
できます!